

Rikkyo Ikebukuro Festival

学芸部インフォメーション

R. I. F. 特別号

2009, 10, 19発行



R.I.F.は最大の学校行事であり、選科・自由研究、招待試合、有志演奏等日頃積み重ねたさまざまな学習成果が披露されますが、主力は学芸部による展示・発表にあることは自他ともに認めるところでしょう。今年も各部が全力を注いで準備を行っています。この学芸部インフォメーションを読んで予習しておきましょう。

美術部

今年度の美術部は、夏の合宿で行った房総半島の風景画を中心とし、中三、高二年の絵画や高三の粘土・金工製作など、皆さんを楽しませる個性豊かな作品を多く展示しています。美術のスパシサを伝えられるものばかりなので、是非、足を運んで下さい。ただ素晴らしい展示物を前に釘付けになる可能性があるのも、ご注意ください。それでは、お待ちしております。



放送研究部

R. I. F. で放送研究部は今年も裏方に徹します。BGMについては、実行委員会指定の曲目以外に、トレンドに合わせた曲目も流す予定ですので、そちらにもご注目下さい。



2008年度
展示大賞: 数理研究同好会
発表大賞: 吹奏楽部

写真部

写真部展示会場では、撮影会、合宿で撮影した写真を中心に、部員の作品を多数展示しております。今年度の合宿は福島県猪苗代磐梯高原で行い、撮影会では横浜などに行き、自然豊かな写真に加え、忙しい都会の風景も撮影することができました。また、個人による特別展示も行う予定ですので、どうぞご覧下さい。



天文部

さーて皆さん、天文部が一番輝く時期がやって来ましたよ。今年も明室と暗室とであなたをしっかりと美しい天文の世界へと引きずり込みます。

明室では「年周視差」や「宇宙塵」など、いかにもマニアックで難しそうなのものの説明を分かりやすく展示・実演します。暗室では蛍光塗料を使った恒例の展示を行います。更に今年度は万人人気のプラネタリウムが超強力になって参戦、実際に見に来れば釘付けになること間違いなし。あなたの時間を、ほんの少し私たちに預けて下さい。きっと素晴らしい時間、空間を演出致します。4階にありますから、階段が辛い人は遊びに来て下さい。



文芸部

どうもこんにちは、私達は文芸部です。今年度も私達文芸部はメンバーの書いた小説を載せた文集、「言葉の玉手箱」を発行いたします。少しでも興味を持たれた方はぜひとも読みに来て下さい。例年に比べて文集は1種類追加で、さらにボリュームUP。乞う御期待。



数理研究同好会

ゲームに株に数学クイズ、一体数理研究同好会ってなんなんだ？ そんなあなたの疑問にお答えしましょう！ 今年の数研は4階の2部屋を使った恒例展示と理系共同展示部屋にて特別企画に参加します。高学年による手作りゲームがぎっしり詰まったゲーム部屋、中1による恒例の難解数学クイズはもちろん健在！ 又、今年はあるコンピューター関連企業からお借りしたスーパーコンピューターも展示します。ゲームをするもよし。数学をやるもよし。「遊べる場所、数研」に是非来て下さい。



生物部

我が生物部では、普段おこなっている活動の展示と、R.I.F.のための特別展示を行います。特別展示では、いまや生物部のマスコットともいえるウミホタルの発光展示をはじめ、生き物のスゴさを皆さんに伝えるための展示が目白押しです！ ただ見るだけでなく、実験に参加したり手で触ったりすることのできる展示を用意しています。皆さんが来て下さるのを部員一同楽しみにお待ちしております！



演劇部

さてさて、ついこの時期がやってまいりました。・・・秋！・・・・・・R.I.F.!!・・・・・・そして演劇部!!! そんなこんなで今年も公演あります。タイトルは”STREET”！！恒例となったダンスももちろん、たんまりと盛り込んであります。ウヒ・・・ 関東大会を優勝し、全国大会に出場したやつらが、そこそこのダンスと演技をやっりますので是非そこそこに期待しつつ足をお運び下さいませ～！ 会場は「5階 センテナルホール」ですのでお間違いないように・・・ あ、そういえば閉会式と野外ステージ発表にも演劇部の連中がダンスで出演！ タップダンスを披露致します。今年はキュートでシビれる(?) 内容となっているのでこちらの方も宜しく願いしまあ～す★☆☆☆☆



聖ポロロ会

アコライトと(部屋は別ですが)ともに、立教特有の活動を紹介します。さらに部員(特に中学生)を募集しています。



吹奏楽部

今年のR.I.F.も、2日・3日共にセンテナル・ホール、音楽教室で熱いステージを繰り広げます。昨年寄せられた多くの意見を基に今年の5Fセンテナル・ホールステージでは、クラシック・ポップスの他に、フュージョンなども演奏いたします。また、B1F音楽教室2では、各パートによる小編成でのアンサンブルをお送りします。日々、進化を遂げる吹奏楽部の演奏を、是非聴きにきて下さい。部員一同、皆様のご来場を心よりお待ちしております。



科学部

“科学なんて自分には関係ない” そんなふうにいる人はいませんか。
確かに、科学を知らなくても生活していけるというのは多くの人に当てはまるでしょう。
しかし、今日の私たちの身の回りには科学が満ち溢れています。
科学を知っているか否かで、世界の見え方は確実に変わります。

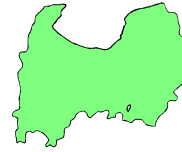
科学部では「最先端の科学」をテーマに展示・実験を行っています。燃料電池や導電性プラスチックなど、近い未来にみなさんの生活の場に応用されるであろう最先端科学技術についての展示です。最先端とはいっても基礎理論は簡単です。
実験を中心とした展示なので、理科が苦手という人にも楽しんでいただけたらと思います。ぜひ一度科学部へ足を運んでみてください。



地歴研究部

今年の地歴研究部の研究テーマは富山。とは言え立山連峰、黒部ダムなどの有名どころは軽くスルー。
葉売り、富山地方鉄道、合掌造りの五箇山集落など、かなりマイナーな研究となっています。

模型も五箇山の合掌家屋を作成。例年好評の鉄道模型は富山の私鉄、富山地方鉄道の14700系を作っております。
富山だけにとらわれず、各地の車両を走らせますのでお楽しみに!今年も魅力的な研究テーマでみなさんをお待ちしています。



英語部

今年、R.I.F.において「地球温暖化」についてのプレゼンテーションを英語で行います。
多少難しい内容ではありますが、英語の苦手な方にもぜひ見に来て頂きたいと思います。
部員一同、皆様のご来場を心からお待ちしております。



理系クラブ共同展示

理系4クラブでは、今年も数理研究同好会、天文部、生物部、科学部が協同してプレゼンテーションや展示を行います。
今年も例年通り、4クラブ共同スタンプラリーを開催します。苦労の末、4階に散らばる4つの紋章を集めた者には
きっと素晴らしい景品が贈られることでしょう。

また、4クラブで共同展示を行う部屋もあり、中にはあなたにとってとても興味深い内容のものがあるかもしれません。
「理系なんて」という堅いイメージを捨てて、是非とも足を運んで下さい。



中1の皆さん必読【展示大賞・発表大賞について】

立教中学校時代、名称を文化祭からすずかけ展へと変更し、1年間の活動の成果を展示・発表する趣旨をより前面におしだすことになった。1990年のことである。そして、立教中学創立100年時の実行委員長は、最優秀と思われる展示・発表に対して大賞とし

表彰することにより、展示・発表団体に励みになればということで、展示大賞を創設した。1996年のことである。

初回は展示大賞のみで、すべての団体の中から選ばれ、ボーイスカウト部が栄光に輝いた。2年目からは展示部門と発表部門とに分かれ、新たに発表大賞が創設された。そして、展示大賞は天文部が、発表大賞はボーイスカウト部が受賞した。

展示大賞、発表大賞とも校友会が受賞していることは特筆すべきことかもしれない。

創設時から変わらず、**大賞への投票権はすずかけ展・R.I.F.来校者のみにあたえられている。生徒・教職員には投票権がなく**
知り合い関係で投票権をもつのは、保護者の方々及び立教新座中・高の生徒である。

展示大賞は、7年連続で「数理研究同好会」、発表大賞は常連「吹奏楽部」
また、「出店大賞」は高3有志による「揚げパン」が受賞しました。



学芸部ニュース

日本学生科学賞東京都審査結果発表される!

最優秀が何と2点!! 東京都代表として全国審査に挑みます。表彰式が10月24日(土) 読売新聞東京本社(千代田区)で行われます。

最優秀賞

高校・科学部	「化学酸化重合法による導電性高分子「ポリピロール」の合成」	高3 後藤 大門
中学・生物部	「わら縄の強さに関する研究」	縄班

(中3 濱田 駿, 黒田 憲, 澤田 悠樹, 志熊 大輝)

優秀賞

高校・科学部	「ダイラタンシーの性質の研究」	高3 太刀川 啓介
高校・科学部	「電解による金属葉生成の研究」	高3 本橋 和樹

努力賞

高校・科学部	「アミノ酸による光学異性体の分晶」	高1 高橋 俊博
--------	-------------------	----------

奨励賞

高校・生物部	「立つ米の研究」	高1 山田 恭平
中学・科学部	「塩化銀を用いた写真の現像手法の検討 - 媒体についての検討 -」	中3 副島 智大



学芸部会ホームページ

更新が滞っていますが、学芸部会ホームページのURLは
<http://www.rikkyo.ne.jp/~z5000041/>

編集・発行

学芸部会

高3-2 本多 良旭	(学芸部会 生徒代表(学芸部会会長))(美術部所属)
高3-2 田中 優裕	(ホームページ担当, 数理研究同好会所属)
高2-3 中沢 航佑	(天文部所属)
中3-2 副島 智大	(学芸部会副会長)(科学部所属)